

市長定例記者会見の概要(平成29年第4回市議会定例会ほか)

11月24日、14:00～、201会議室

平成29年第4回市議会定例会(11月30日に召集)について概要説明を行いました。
続いて下記項目を発表。

- 1 「立川市障害のある人もない人も共に暮らしやすいまちをつくる条例」を制定します
- 2 立川シアタープロジェクト 子どもと大人がいっしょに楽しむ舞台『西遊記 ～悟空の冒険～』について
- 3 平成29年度立川市図上防災訓練及び平成29年度立川駅帰宅困難者対策訓練
- 4 「たちかわ食べきりキャンペーン」の実施と「毎日がきっとやさしくなる さらピカ生活」(食品ロス削減コンセプトブック)の発行について

定例記者会見発表資料

平成29年11月24日（金）

立川市総合政策部広報課

発表項目	「立川市障害のある人もない人も共に暮らしやすいまちをつくる条例」を制定します
<p>【概要】</p> <p>障害のある人もない人も、互いに、その人らしさを認め合いながら共に生きる社会づくりを目指すため、平成28年4月から「障害者差別解消法」が施行されていますが、平成29年度に内閣府が実施した障害者に関する世論調査結果によると、この法律を「知っている」とする者の割合は21.9%で、まだ低い状況となっています。</p> <p>一方、本市においては、平成25年12月議会で「障がいのある人もない人も暮らしやすい立川をつくる条例」制定に関する請願が採択されたことや、今年で3回目となるアールブリュット立川（障害者のアート展）が開催されるなど、障害のある人への市民の関心の高まりがあります。</p> <p>このような中、これまで以上に、障害への理解や差別の解消を目指し、誰もが地域社会の一員として尊重されることにより、障害のある人もない人も共に暮らしやすいまちをつくるために、条例を制定いたします。</p> <p>条例制定に当たりましては、平成27年9月に庁内で検討会議を設置するとともに、障害当事者や家族、障害福祉サービス事業者、企業経営者、学識経験者、弁護士からなる条例策定検討委員会を設置し、両検討組織が意見交換を行いながら検討を重ねてきました。特に、条例策定検討委員会は、本年10月末までに21回の会議を開催し、議論も活発に行われ様々な意見や提案などがありました。市は、これらの意見などを十分に尊重し、意見の集約を図り、条例としてまとめております。</p> <p>条例の主な内容は、①市、市民、事業者の責務、②市及び事業者が取り組む合理的配慮等、③相互理解の促進、④差別に対する相談体制等についてです。</p> <p>12月議会に条例案を上程し、可決成立後、約3か月間の周知期間を取り、平成30年4月1日に施行したいと考えております。</p> <p>なお、「条例策定記念講演会」を平成30年3月17日（土）、アイムホールで開催いたします。</p> <p>【開始時期】</p> <p>平成30年4月1日施行（予定）</p>	

【PRポイント】

多摩地区では、八王子市、国立市に次いで3番目に制定することとなります。
条例は、市民の意見を最大限尊重した内容となっております。

※今議会で関係する議案・報告委員会：「立川市障害のある人もない人も共に暮らしやすいまちをつくる条例」・厚生産業委員会

添 付 資 料	無
問い合わせ先	福祉保健部 障害福祉課長 高木 健一 電話：５２３－２１１１（内線）１１５５

定例記者会見発表資料

平成 29 年 11 月 24 日（金）

立川市総合政策部広報課

発 表 項 目	立川シアタープロジェクト 子どもとおとながいっしょに楽しむ舞台『西遊記 ～悟空のぼうけん～』について
<p>【概要】</p> <p>市は、文化の祭典でもあるオリンピック・パラリンピックの東京開催を契機として、音楽や舞踊、美術、文学など様々な芸術表現を組み合わせで作られる、総合芸術である演劇を通じて、子どもや若者をはじめとした幅広い世代に向けて、質の高い文化芸術作品に触れたり、活動を体験したりする機会を創出し、暮らしの中に文化芸術を感じることでできる環境づくりを進めるために、立川市地域文化振興財団、たちかわ創造舎と実行委員会を組み、平成 28 年度に、立川シアタープロジェクトを立ち上げました。</p> <p>プロジェクトでは、世代を超えて親しまれる名作文学を題材に、毎年 1 本演劇を創作して上演します。上質な舞台を身近な場所で廉価に提供し、地域の劇場文化の活性化と立川からの発信などを目指します。第 1 弾として昨年 12 月に、子どもとおとなと一緒に楽しむ舞台『音楽劇 アラビアンナイト』を創作・上演し好評を得ました。</p> <p>今年は第 2 弾として、中国四大奇書の一つ、「西遊記」を原作にした『西遊記～悟空のぼうけん～』を、12 月 22・23・24 日に、たましん RISURU ホール・大ホールで上演します。現代でも大人気の孫悟空、三蔵法師、猪八戒、沙悟浄の一行が、生演奏に合わせて大立ち回りを繰り広げる“エンターテインメント音楽活劇”をお楽しみください。</p> <p>【事業費（案）】</p> <p>事業全体予算 380 万円。市からの負担金 200 万円（うち 100 万円は、オリンピック・パラリンピックの理解促進事業補助金）。</p> <p>【事業期間】</p> <p>2017 年 12 月 22 日（金）19:00 開演、23 日（土・祝）・24 日（日）13:00 開演（3 回公演）</p> <p>【PRポイント】</p> <ul style="list-style-type: none">・立川発のオリジナル作品を創作・発信し、市内だけでなく、近隣市をはじめ多摩地域の劇場文化の活性化を目指します。公演は、近隣 5 市の教育委員会から後援を得ています。・昨年の『音楽劇 アラビアンナイト』には 1,358 人が来場。「音楽がすばらしかった」「子どもも見られる本格的な演劇で感動しました」などの感想がありました。・子どもも大人もクリスマスシーズンに大きな劇場で特別な体験ができるように、チケット料金を押さえ、0 歳児を連れての入場も可にしています。 <p>※今議会で関係する議案・報告委員会：無</p>	
添 付 資 料	有
問い合わせ先	産業文化スポーツ部 地域文化課長 岡本 珠緒 電話：５２３－２１１１（内線）４５００

立川シアタープロジェクト
presents

“クリスマスに演劇を！”

子どもとおとなが
いっしょに楽しむ舞台

vol.2

西遊記

悟空のぼうけん

会場:たましんRISURUホール 大ホール

2017年12月22日(金) 19:00開演
23日(土祝)・24日(日) 13:00開演

立川シアタープロジェクト presents

“クリスマスに演劇を！”

子どもからおとなまで、
みんなが楽しめる演劇の贈りもの。

子どもとおとなが いっしょに楽しむ舞台 vol.2

2017年12月22日(金)19:00開演
23日(土・祝)・24日(日)13:00開演

※受付開始、当日券の発売、開場は開演の60分前を予定
※上演時間は80分を予定

会場：たましん RISURU ホール 大ホール

料金：全席自由

大人・・・前売 ¥1,500 / 当日 ¥2,000

中高生・・・¥1,000

小学生以下・・・¥500

※3歳以下膝上無料

※中高生の方は学生証を当日受付にご提示ください。

チケット取扱い：前売発売開始 2017年9月28日(木)

たましん RISURU ホール 042-526-1311 (9:00～20:00)※第3月曜日休館

財団オンラインチケット <http://www.tachikawa-chiikibunka.or.jp>

交通案内：たましん RISURU ホール (立川市市民会館)

〒190-0022 東京都立川市錦町3-3-20 TEL: 042-526-1311

JR 中央線「立川」駅南口より徒歩13分。

JR 南武線「西国立」駅より徒歩7分。

多摩モノレール「立川南」駅より立川南通りを直進。徒歩12分。

立川バス「立川駅南口」より「国立駅南口」行き

4番のりば 国15-2系統「たましん RISURU ホール」下車

5番のりば 国15-1系統「子ども未来センター」下車



お問合せ たましん RISURU ホール 042-526-1311

たちかわ創造舎 042-595-6347 info@tachikawa-sozosh.jp

主催：立川シアタープロジェクト実行委員会

(立川市・立川市地域文化振興財団・たちかわ創造舎)

協賛：株式会社共立

協力：株式会社合人社計画研究所

企画・製作：たちかわ創造舎

後援：立川市教育委員会、昭島市教育委員会、日野市教育委員会、国分寺市教育委員会、

国立市教育委員会、立川商工会議所、立川観光協会、立川市商店街振興組合連合会

昨年からスタートした
「子どもとおとながいっしょに楽しむ舞台」は、
名作文学を題材に、世代を超えて親しまれる演劇を、
クリスマスに大きな劇場で上演するものです。

今年は中国四大奇書の一つ、『西遊記』を原作に、
異世界のファンタジーへと皆さんをお招きします。

現代でも大人気の孫悟空、三蔵法師、猪八戒、沙悟浄の一行が、
いにしへのシルクロードを舞台に、金剛大王や銀閣大王、
牛魔王に羅刹女といった魔物と、生演奏に合わせて
大立ち回りを繰り広げます。

立川発クリスマスに贈る「エンターテイメント音楽活劇」、
ご期待ください！

台本・演出 倉迫康史 (Theatre Ort / たちかわ創造舎チーフ・ディレクター)
出演 村上哲也、平佐喜子、小林至、竹原千恵、岩倉真彩 (以上、Theatre Ort) /
大谷昌史、榊原毅、辻村優子、仲坪由紀子、牧山祐大 (SPAC)

音楽・演奏 古川玄一郎
ビジュアル・ディレクション るう (ROCCA WORKS)
ムービング・ディレクション うえもとしほ (すこやかクラブ)

舞台監督 河内哲二郎
道具協力 風煉ダンス
照明 伊藤 馨
音 響 相川 晶 (有限会社サウンドウィーズ)
デザイン 村松ゆうか
制作 加藤仲葉 坂田厚子

立川シアタープロジェクトとは

2016年より始まった、
立川市・立川市地域文化振興財団・たちかわ創造舎によるプロジェクト。
立川市内での質の高い演劇作品・演劇空間の創造と発信、
世界にはばたく人材の育成を目指した活動を行っています。

倉迫康史 Koji KURASAKO

たちかわ創造舎チーフ・ディレクター。

たちかわ創造舎のプロジェクト・パートナーである

Theatre Ortの主宰も務める。

2007～2013年まで、豊島区の「子どもに見せたい舞台」シリーズの
構成・演出を担当。どこでも上演でき、
大人も子どもも楽しめる「よみしばい」シリーズは、各地で好評を博し、
多摩エリアでは2016年から立川市子ども未来センター、
くにたち市民芸術小ホール、吉祥寺シアターのほか、児童館、図書館、
学校などで上演が相次いでいる。



「音楽劇 アラビアンナイト」2016年上演 (たましんRISURU 大ホール)

立川シアタープロジェクト

子どもとおとながいっしょに楽しむ舞台 vol.2

『西遊記 ～悟空のぼうけん～』

「クリスマスに演劇を！」、子どもからおとなまで、みんなが楽しめる演劇の贈りもの。

【立川シアタープロジェクトとは】

2016 年よりはじまった、立川市・立川市地域文化振興財団・たちかわ創造舎によるプロジェクト。立川市内での質の高い演劇作品・演劇空間の創造と発信、世界にはばたく人材の育成を目指した活動を行っています。

【「子どもとおとながいっしょに楽しむ舞台」企画意図】

「子どもとおとながいっしょに楽しむ舞台」は、たちかわ創造舎で企画・製作された演劇作品を、たましん RISURU ホールでクリスマスシーズンに上演する、昨年からスタートした企画です。“クリスマスに観劇”を季節の風物詩にし、世代を超えて親しまれる名作文学を題材に、立川市を中心とした多摩エリアの方々へ、大きな劇場で安価で演劇を楽しめる機会を提供しています。

子どももおとなも、クリスマスシーズンに大きな劇場に集まり、いっしょに特別な時間を過ごす、そんな体験ができるように、チケット料金を安くし、0 歳児を連れての入場も可にしています。

【『西遊記』作品紹介】

今回は中国四大奇書の一つといわれる不思議な物語、『西遊記』が原作です。vol.1 の『アラビアンナイト』に続いて、異世界のファンタジーへお招きします。孫悟空、三蔵法師、猪八戒、沙悟浄といった魅力あふれるキャラクターは現代でも大人気です。シルクロードを舞台に、金閣大王や銀閣大王、牛魔王に羅刹女といった怪物を相手に、俳優が生演奏に合わせて大立ち回りを繰り広げます。

日時■2017 年 12 月 19 日（火）～24 日（日）

＊仕込み・リハーサル 19 日（火）～21 日（木）

＊本番 22 日（金）19：00／23 日（土）・24 日（日）13：00

＊バラシ 24 日（日）15：00～

会場■たましん RISURU ホール 大ホール

料金■大人前売 1500 円（当日 2000 円） 中高生 1000 円 小学生以下 500 円 3 歳児以下膝上無料

チケット販売■9 月 28 日（木）予約受付開始

たましん RISURU ホール 042-526-1311（9 時～20 時）※第三月曜日休館

財団オンラインチケット <http://www.tachikawa-chiikibunka.or.jp>

台本・演出■倉迫康史（Theatre Ort／たちかわ創造舎チーフ・ディレクター）

出 演 ■村上哲也、平佐喜子、小林至、竹原千恵、岩倉真彩 （以上、Theatre Ort）／
大谷昌史、榊原毅、辻村優子、仲坪由紀子、牧山祐大

スタッフ ■音楽・演奏：古川玄一郎

振付：うえもとしほ（すこやかクラブ）

ビジュアル・ディレクション：るう（ROCCA WORKS）

舞台監督：河内哲二郎

照明：伊藤馨

音響：相川明晶（有限会社サウンドウィーズ）

デザイン：村松ゆうか

制作：坂田厚子

主催：たちかわシアタープロジェクト実行委員会

（立川市・立川市地域文化振興財団・たちかわ創造舎）

協賛：株式会社共立

協力：株式会社合人社計画研究所

企画・製作：たちかわ創造舎

後援：立川商工会議所（予定）、立川観光協会（予定）、立川市教育委員会（予定）

国立市教育委員会（予定）、日野市教育委員会（予定）

【参考】

子どもとおとながいっしょに楽しむ舞台 vol.1 『音楽劇 アラビアンナイト』（上演時間約 80 分）

公 演 日：平成 28 年 12 月 23 日（金・祝）・24 日（土）の各日 1 回

会 場：たましん R I S U R U ホール・大ホール

来場者数：1,358 人

12 月 23 日 706 人（小学生以下 285 人、中高生 11 人、大人 410 人）

12 月 24 日 652 人（小学生以下 220 人、中高生 13 人、大人 419 人）

定例記者会見発表資料

平成 29 年 11 月 24 日（金）

立川市総合政策部広報課

発 表 項 目	平成 29 年度立川市図上防災訓練及び平成 29 年度立川駅帰宅困難者対策訓練（１／２）
<p>【概要】</p> <p>平成 30 年 1 月 23 日（火）午前 9 時 20 分から立川市役所及び立川市健康会館で、平成 29 年度立川市図上防災訓練を実施します。</p> <p>大規模な地震発生時を想定したシミュレーション方式の訓練を行うことにより、職員の危機管理能力や災害対応力の向上を図るとともに、災害対応マニュアル等の改善に向けた問題点の洗い出しを行うことを目的としています。</p> <p>【PRポイント】</p> <p>昨年度までは、会議室の中のみで訓練を行っていましたが、発災時には、各執務室で災害対応業務を行うこととなっているため、より本番に近い形を想定し、今年度は各執務室に近い打合せスペース等を活用して訓練を行います。</p> <p>※今議会で関係する議案・報告委員会：</p>	
添 付 資 料	無
問い合わせ先	市民生活部 防災課長 茅沼 孝治 電話：523－2111（内線）2138

定例記者会見発表資料

平成 29 年 11 月 24 日（金）

立川市総合政策部広報課

発 表 項 目	平成 29 年度立川市図上防災訓練及び平成 29 年度立川駅帰宅困難者対策訓練（2／2）
<p>【概要】</p> <p>平成 30 年 2 月 5 日（月）午後 2 時から立川駅周辺で、平成 29 年度立川駅帰宅困難者対策訓練を実施します。</p> <p>立川駅周辺の帰宅困難者対策については、平成 23 年 6 月に「立川駅前滞留者対策推進協議会」を設置しました。また平成 25 年度より「立川市帰宅困難者対策訓練」として、情報伝達訓練を主として行い、平成 28 年度からは帰宅困難者役を配した、より実践的な実働訓練を開始しました。これまでの訓練結果を踏まえ、帰宅困難者の複数の一時滞在施設への誘導・受入れ等を適切に行えるか検証することを目的とします。</p> <p>【PRポイント】</p> <p>公共交通機関、警察など立川駅前滞留者対策推進協議会メンバー 27 機関のほか、東京医療保健大学東が丘・立川看護学部生、他市自治体職員など、計 160 名以上が参加予定です。帰宅困難者の受け入れ先として、国営昭和記念公園、立川地方合同庁舎を訓練として初めて使用します。また伊勢丹ビジョンも使用予定です。</p> <p>※今議会で関係する議案・報告委員会：</p>	
添 付 資 料	無
問い合わせ先	市民生活部 防災課長 茅沼 孝治 電話：523－2111（内線）2138

定例記者会見発表資料

平成 29 年 11 月 24 日（金）

立川市総合政策部広報課

発 表 項 目	「たちかわ食べきりキャンペーン」の実施と 「毎日がきっとやさしくなる さらピカ生活」 （食品ロス削減コンセプトブック）の発行について
【概要】 1. 「たちかわ食べきりキャンペーン」 飲食店での食べ残しなどを減らすため、小盛りメニューの周知や適量注文の呼びかけを行う「たちかわ食べきりキャンペーン」を実施します。 （期間）平成 29 年 12 月 15 日から平成 30 年 1 月 31 日まで （場所）立川市食べきり協力店（53 店舗） （内容）① ポスターの掲示等による食べきりの周知 ② 啓発グッズの配布 注文したメニューを食べきり、合い言葉「たちかわ食べきり」を言えたら、オリジナルグッズの食品保存袋を差し上げます。（各店舗 200 枚、なくなり次第終了） 2. 食品ロス削減コンセプトブック「毎日がきっとやさしくなる さらピカ生活」 食品ロスの現状や、食品ロスをなくすために普段の生活でできることなどを掲載したコンセプトブックを発行し、無料配布します。 （発行部数）10,000 部 （配布場所）立川市食べきり協力店、食料品小売店などの協力店舗、市施設等 （配布時期）12 月中旬より 【PRポイント】 キャンペーンは、「全国おいしい食べきり運動ネットワーク協議会」の全国共同キャンペーンと連動した企画です。また、コンセプトブックは、個性的なキャラクター「さらピカファミリー」を登場人物として使うなど、他にはない仕上がりとなっており、シティプロモーションにもつながるものと考えています。市では、今後、「さらピカファミリー」を活用した周知PRを展開するほか、関係団体や地元高校生などとも連携し、食品ロス削減に向けた取り組みを進めてまいります。 ※今議会で関係する議案・報告委員会： 環境建設委員会	
添 付 資 料	有
問い合わせ先	環境下水道部ごみ対策課長 鈴木 伸和 電話：042-523-2111（内線）6750



たちかわ食べきりキャンペーン

2017年12月15日 金 ▶ 2018年1月31日 水

キャンペーンに参加いただいた方へオリジナルグッズをプレゼント！

参加
方法

STEP①
対象のメニューを
残さず食べる

STEP②
合言葉「たちかわ食べきり」
を会計時に伝える

STEP③
オリジナルフリーザー
バッグをGET！



外食・宴会時の食べ残し予防チェック

外食や宴会のとき、ちょっとした工夫で食べ残し（食品ロス）をなくしましょう！
 ☑適量注文（量の事前確認、小盛り注文）
 ☑食べきれない料理はみんなでシェア
 ☑幹事さんからの声かけ「おいしく食べきろう！」
 ☑おいしい料理は一期一会（1510）。
 開始15分・終了10分前は「食べきりタイム！」

パンフレットを配布中

ふだんの暮らしの中で食品ロスを減らすコツをわかりやすく解説したパンフレットを食べきり協力店で無料配布中。お気軽にお手に取ってご覧ください。



キャンペーン実施店舗

立川市内の食べきり協力店登録店で実施しています。くわしくはホームページで（右のQRコードからアクセス可。）



食べきり協力店
ホームページ



※ キャンペーンに関する問い合わせ先
 環境下水道部こみ対策課
 立川市 Tel. 042-523-2111 内線6748